



薬事日報社
東京本社 〒101-8648
大阪支社 〒541-0045
発行部 月刊 1年36,234円

きょうの紙面
柴崎氏らに瑞中
20年春の勳章...
薬局経営の支援要望
日薬...
抗コソ薬の開発着手
パプホリム...
特集 4~5
<ドリンク剤>
本号8ページ

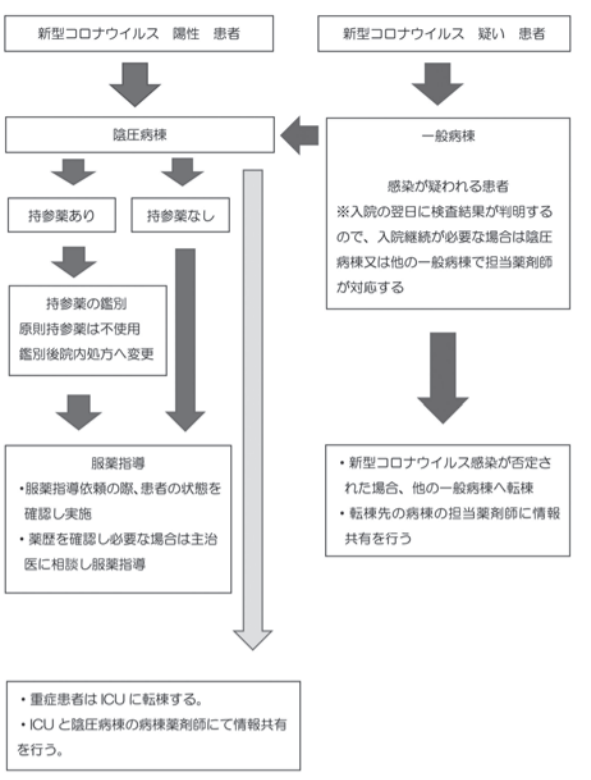
# 新型コロナウイルス対応でマニュアル

## 感染患者の受入れ経験共有へ

国際医療研究センター薬剤部
感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている国立国際医療研究センター病院で診療支援を行っている同院薬剤部は、感染リスクを最小限にし、感染疑いの患者や入院患者に対応するためのマニュアルをまとめた。寺門浩之薬剤部長は、「今後さらに患者が増えれば、指定医療機関以外の病院でも薬剤師が医師、看護師などとチームで対応していかなければならなくなる」と指摘。「マニュアルを参考にしてもらい、積極的に関わる薬剤師が増えることを期待したい」と話している。



寺門氏
同院では、患者の症状に応じて一般病棟(感染疑い患者)、陰圧病棟(中等症患者)、ICU病棟(重症患者)に振り分け、それぞれ病棟で薬剤師が必要に応じて対応している。



新型コロナウイルス感染者に対する病院薬剤師の活動(フローチャート)

日勤のみとしている。また、他の不特定多数の患者と接触しないよう他病棟の患者対応や外来窓口対応から外し、チーム医療のラウンド参加も中止している。サポート薬剤師も1人配置している。寺門氏は「感染が長期化すれば、専従の薬剤師を複数名にするなどバックアップ体制を整えておいた方がよい」と話す。

レムデシビル
治験で初の有効性
コロナ重症患者に5日投与
米ギリアド
新型コロナウイルス感染症の重症入院患者を対象とした抗ウイルス薬「レムデシビル」の第Ⅲ相試験で、患者の半数以上で臨床症状の改善を示す速報結果を発表した。臨床試験結果でレムデシビルの有効性が示されたのは初の事例となる。レムデシビルの5日間投与群と10日間投与群で同程度の有効性が確認されており、治療期間の短縮につながる可能性もある。試験結果の

レムデシビル
治験で初の有効性
コロナ重症患者に5日投与
その結果、臨床的改善が患者の50%に認められるまでの期間は、5日間投与群が10日、10日間投与群が11日となり、両群とも半数以上が14日目までに退院した。投与開始から第14日投与の上乗せ効果を検討する第Ⅲ相試験が進行中で、今月末に600人を対象とした結果が得られる見込み。

無季言
◆新型コロナウイルス関連の話題一色となつて数カ月が経過した。感染者数と死者数は一向に収まる気配を見せず、増加の一途を辿っている。一部沈黙化の傾向も見られるが、世界規模で感染拡大は進んでおり、言い古された表現だが、これは人類とウイルスとの戦争である。◆

とし、院内処方切り替える。ただ、外国籍患者が服用する海外の医薬品など、院内処方できない特殊な薬剤は持参薬を使用する。主治医の依頼による服薬指導は、新型コロナウイルス感染症担当薬剤師が患者の状態を確認しながら行う。薬歴を確認し、必要と判断される場合は、主治医と相談した上で服薬指導を行っている。

薬事衛生六法 2020
法律理解や条文の確認に役立つ! 法律を遵守するため最新版を揃えよう!
薬剤師法、医薬品医療機器等法及び関係政省令、告示を中心に、毒物及び劇物取締法、医療法、介護保険法など、薬事・医療・衛生関係法令を幅広く収載した法律書。
薬事日報社 書籍のご注文は、オンラインショップ(https://yakuji-shop.jp/)または、書籍注文FAX03-3866-8408まで。